



Newsletter

ニュースレター 2015年1月 Vol.18

株式会社Y.E.S.ESL International JAPAN
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-21-10 グランスイート虎ノ門703
TEL:03-5510-4844 / FAX:03-5510-4845
URL : www.yesintl.com
E-mail : info@yesintl.com

サマーキャンプ2015

アメリカで一般的に開催されているサマーキャンプ

アメリカの学校は一般的に6月の初めから8月中旬まで2か月半、約2か月の長期休暇に入ります。学生たちはこの期間を利用し、親元から離れ学校の中だけでは学ぶことのできない様々なことを体験します。夏休みに入る学生をターゲットに、様々な機関や団体がキャンプを提供しており、全米各地で様々なキャンプが開催されています。キャンプと言ってもいわゆる大自然の中でテントに寝泊まりするというイメージとは異なり、学習中心のキャンプであったり、動物園散策キャンプ、各種スポーツキャンプなど、様々な形式のものがあります。

サマーキャンプはこんな方にお勧めです

- ・何か新しいことにチャレンジしたい方。
- ・長期留学ができる環境にはないが、短期間であれば渡米することができる方。
- ・日本を飛び出し、視野を広げるきっかけが欲しい方。

キャンプの多くは留学生向けに構成されているものですので、申込み時に高い英語力が要求されないものは殆どですが、このキャンプを良い経験とするためには、参加者自身のやる気と努力が不可欠です。たとえ短期間と言えども、中高生という若い年齢で親元を離れ、言葉・文化・生活習慣の違う環境で生活をするのは簡単なことではありません。文化が違う違和感や苦勞、家族のいない不安、思い通りにならない悔しさや言葉が伝わらない焦りなどの様々な感情を認め・経験し、滞在中の1分1秒が自分の成長と思い、積極的に物事に関わることでできる生徒であれば、友情の輪を世界中に広め、大人になっても決して忘れることのない素晴らしい経験を積むことを目的とします。



サマーキャンプ受入先紹介

*各キャンプは主に14歳以上の中高生向けのものです。



パフォーマンススイム

キャンプ地 :
カリフォルニア州サンディエゴ市
滞在 : 大学寮での共同生活
期間 : 4泊5日
開始日 : 6月15日



ゴルフ

キャンプ地 :
カリフォルニア州サンディエゴ市
滞在 : 大学寮での共同生活
期間 : 2週間
開始日 : 7月12日または19日



テニス

キャンプ地 :
カリフォルニア州サンディエゴ市
滞在 : 大学寮での共同生活
期間 : 4週間
開始日 : 7月5日



アクティビティキャンプ

キャンプ地 :
カリフォルニア州サンディエゴ市
滞在 : 大学寮での共同生活
期間 : 2、3、4週間
開始日 : 6月28日から7月26日まで毎週

パフォーマンススイム

サンディエゴ大学(University of San Diego)で行われる短期集中水泳キャンプ。本気でパフォーマンスレベルを上げたいスイマー向けキャンプです。レベルは2つに分けられ、スナップショットビデオ技術を使い、選手のパフォーマンス向上を目指します。

各スイマーの可能性を広げ能力を存分に発揮するには、肉体的なトレーニングばかりでなく、技術的・精神的・物理的な向上が不可欠です。このキャンプではPeak1とPeak2の2つのレベルに分けられ、Peak1では約7対3の割合で肉体トレーニングとテクニカルトレーニングを行うのに対し、Peak 2ではこれを約半々の割合で行います。それに加えてメンタルコンディショニングを行い、ストレスの多い状況でも自分の能力を発揮できるだけの自信と自己管理能力を身につけます。

キャンプ概要

キャンプは6月15日(月)から19日(金)までの4泊5日。キャンプはサンディエゴ大学キャンパス内で行われ、参加者は大学寮で生活をします。

*キャンパス内のセキュリティは万全に整えられている上、参加者の生活は24時間体制でインストラクターやアドバイザーに守られます。

ベーシックスケジュール (例)

6月13日(土)	サンディエゴ到着。ホームステイもしくはホテルへ宿泊。
6月14日(日)	キャンプオリエンテーション、練習開始。
6月15日(月)	オリエンテーション、キャンプへのチェックイン。大学寮に宿泊。
6月16日(火)～19日(金)	キャンプ。
6月19日(金)	表彰式、キャンプ終了。帰国。

コーチ・Nick Baker



このキャンプを指揮するヘッドコーチはニック・ベーカーコーチです。1996年にこのPeakキャンプを設立し、スイマーの能力向上を支援しています。コーチ自身もかつてはスイマーとして200m平泳ぎでオリンピック予選まで勝ち進んだ経験を持ちます。20年以上のコーチング経験を持ち、過去にはジュニアオリンピック代表選手やオリンピック代表選手のコーチングを務めていました。アメリカ国内外で350以上の水泳キャンプを主催し、2013年のPeakキャンプでは世界40か国から900名のスイマーが参加しました。過去にコーチングをした選手の中には世界記録保持者やオリンピックメダリスト、大学選手権優勝者、シニア・ジュニアオリンピック優勝者、ゾーン優勝者、州大会優勝者などが含まれます)

著書：101 Winning Ways、The Swimming Triangle

キャンプ内容詳細

このキャンプは精神的・肉体的・技術的に一日4.5時間の水の中での練習と1時間の陸上トレーニングに耐えられる選手向けに構成されています。練習内容は型にはまった練習プランがあるのではなく、そのグループのニーズや個人の能力に合わせた練習内容が調整されます。練習中、意味もなく泳ぐことは1メートルも許されません。一回毎の往復にも必ず何らかの意味、目的、目標を持つことが要求されます。

キャンプはPEAK1とPEAK2の2つのグループがあり、練習時間やスケジュールはおおよそ同じですが、その練習内容が変動します。各キャンパーは自分の希望する方に申込みをします。4泊5日のプログラムでは、9回の水中トレーニング、4回の陸上トレーニング、2回のヨガレッスン、2-3回のメンタルコンディショニングが含まれています。

PEAK1

11歳から18歳で一回の練習につき約5,000メートル以上を泳ぐスイマー向け。PEAK1は一番チャレンジングな練習内容になっています。

PEAK2

8歳から18歳で一回の練習につき約3,000～5,000メートル泳ぐスイマー向け。PEAK1ほどは強い内容ではないものの、十分な体力と経験を求められます。



University of San Diego (サンディエゴ大学)

1949年設立、私立大学。学生数：5,457人(2014年)。校舎のデザインは、16世紀のスペイン・ルネッサンス建築様式で綺麗なキャンパスである。大学のクラブチームは、ディビジョン1に所属する17のクラブチームがあり、スポーツ施設は充実している。大学には90以上の専攻があり、法科大学院は全米でも有数のプログラムとして知られている。

ゴルフキャンプ

Nikeの主催する留学生向けのゴルフキャンプ。大学コーチの指導のもとゴルフ練習に励みながら英語力を上げ、世界中に友達の輪を広げるチャンスです。キャンプは全米で最も美しいキャンパスの一つとしても名高い、サンディエゴ大学(University of San Diego)を拠点に行われます。

キャンプ中は毎日サンディエゴ郡内のエンシニータスランチ、リバーウオーク、バロナクリーク、マデラゴルフ、モーガンランクラブなどの一流コースを含む各ゴルフ場でのコースプレイを通し、ゴルフに関する全ての側面(コースマネジメントやショット・クラブ選択方法、戦略、ルールとエチケットなど)を学ぶ機会があります。練習内には映像上でスイングを研究するビデオアナリシスも含まれており、記録したDVDを持ち帰ることが出来ます。また、毎日の練習後には、映画鑑賞、バーベキュー、ボーリング、野球観戦などの様々なアクティビティが企画されています。

キャンプ概要：

期間：

7月12日(日)から24日(金) もしくは
7月19日(日)から31日(金) の各2週間。

7月12日(日) もしくは 19日(日)
サンディエゴ到着。大学の寮にチェックイン。

7月13日(月)から もしくは 20日(月)
キャンプ。

7月24日(金) もしくは 31日(金)
キャンプ最終日。卒業式。寮をチェックアウト。
サンディエゴ空港出発。

デイリースケジュール (例)

7:00 AM	起床、朝食。
8:00 AM	ミーティング。
8:30 AM	練習開始。
12:00 PM	昼食
6:00 PM	夕食、自由時間。
8:00 PM	アクティビティ。
10:00 PM	就寝。

* 各スケジュールは日々変動する可能性があります。このスケジュールはあくまで一例です。

参加規定： 14歳から18歳のゴルフ経験のある男女。高い英語力は必須ではありませんが、やる気があり、キャンプ中、前向きに積極的に参加することのできる者。

キャンプ地： University of San Diegoとサンディエゴ郡内各地ゴルフ場

キャンプはUniversity of San Diego サンディエゴ大学を拠点に開催されます。参加者は大学内の寮へ年齢や性別によって割り振られ、他の参加者との共同生活に励みます。キャンパス内は24時間体制でセキュリティが守られていますが、更にキャンプ参加者は担当者の指導の下、グループ単位でスケジュールが管理されています。参加者は自由時間中、キャンパス内各施設(スイミングプール、テニスコート、バレーボールコート、バスケットボールコート)を使用することができます。毎日午後にはサンディエゴ郡内の各地ゴルフ場でラウンドレッスンをします。

コーチ・Mike Wydra



NCAAディビジョンIIのUniversity of California, San Diegoのゴルフチームを33年に渡り務めているベテランコーチ。現在までに30名以上のプロゴルファーと54名の全米選抜選手を輩出しています。

マイクコーチに加え、他にもアシスタントやカウンセラーとして米国大学のコーチや元選手がサポートに入ります。

サンディエゴについて

キャンプ地となるカリフォルニア州サンディエゴはロサンゼルスから約120マイル(約190km)のところにある港町です。年間を通し温暖な気候で、特にキャンプ開催となる7月は夏らしく暑い気候でありながらも湿気が少なくカラッとしており、雨が少なく、屋外スポーツには最適な環境を望むことができます。



テニスクャンプ

カリフォルニア州サンディエゴ郡サンディエゴ市内で行われる短期サマーテニスクャンプ。世界各国からの参加者向けに、語学研修も含まれた留学生向けキャンプです。世界中からやってくる同年代のテニスプレーヤーとの共同生活の中で国際スキルや英語力を磨くだけでなく、アメリカ大学でコーチを務めるコーチ陣からの指導のもと、スキルアップと国際感覚を磨くことのできる素晴らしい機会になることでしょう。

キャンプ概要：

期間： 7月5日(日)から31日(金)の4週間。

7月5日(日)

サンディエゴ空港到着。担当者による送迎。サンディエゴ大学へチェックイン。寮の部屋割りが決定され、寮へ宿泊。

7月6日(月)

オリエンテーション。キャンプ開始。

7月31日(金)

表彰式。サンディエゴ空港へ送迎。帰国。

* 各スケジュールは日々変動する可能性があります。このスケジュールはあくまで一例です。

デイリースケジュール（例）

7:00 AM	起床。
8:00	朝食。
8:15	ストレッチ・ウォームアップ
8:30-11:20	練習
11:30	昼食
1:00 PM	英語レッスン
4:00	自由時間、休憩。
5:00	夕食
7:00-9:30	アクティビティ
10:00	就寝

テニスインストラクション

キャンプ中はレベルによってレッスングループが分けられ、毎日約5-6時間の練習が少人数制で行われます。練習ではダートフィッシュシステムを利用したスイング解析が行われ、ビデオや解析表を使い各自の指導に役立てられます。

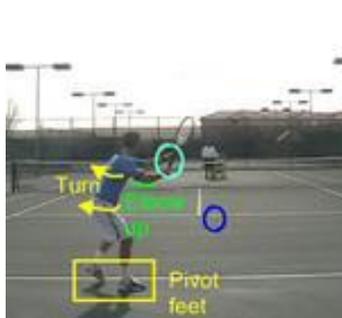
キャンプディレクターの管理の下、アメリカ大学コーチ、アシスタントコーチなどが指導にあたります。

プロジェクト・ディレクター



ビル・スコット

サンディエゴ市内の名門校、バイショップスクールなどでテニスディレクターを務めるなど、中高生の指導に定評のあるベテランコーチ。



シェリー・スティーブン

30年近いコーチング歴を持ち、現在サンディエゴ大学の女子テニスチームヘッドコーチを務め、西海岸大学群ベストコーチにも選ばれる名コーチ。

英語レッスン・アクティビティ

キャンプ中は週に約15時間の英語強化レッスンが行われ、クラス内では、一般的な英会話、ディスカッション、リーディング、ライティングなどに加えて、テニス用語などを交えたスポーツ選手向けの内容が含まれています。コート内外で効果的にコミュニケーションを出来るよう、スキルを磨きます。

夕方や週末には様々なアクティビティが企画されており、担当者が帯同しキャンパス外に出かけサンディエゴの街を散策したり、アミューズメント施設に出かける機会も用意されています。

他アクティビティ：映画鑑賞、野球観戦、ピザナイト、ボーリングなど。

*内容は今後変動することがあります。



英語+アクティビティキャンプ

名門大学寮での共同生活体験

サンディエゴ市内語学学校(Converse International School of Language)主催の留学生向け夏休みアクティビティキャンプ。University of San Diego (USD:サンディエゴ大学)の学生寮に泊まり込み、英語レッスン+様々なアクティビティを体験する短期サマーキャンプです。参加は18歳までの学生が対象で、期間は2週間、3週間、4週間の中から選ぶことができます。世界中からやってくる同年代の学生たちと交流し、生活の中から様々な文化を学ぶ機会です。

プログラム概要

このサマーキャンプは留学生向けに提供されている語学研修プログラムです。世界各国から参加する高校3年生までの同年代の参加者は、サンディエゴ市内の大学学生寮で共同生活をし友情を深め、英語力の向上を目指します。基本スケジュールは午前中に英語レッスン、午後からアクティビティに参加するという流れです。プログラム主催はサンディエゴ市内の私立語学学校(Converse International School of Language)で、長年に渡り同プログラムの主催と運営をしてきた経歴があります。

英語レッスン

参加者は英語レベル毎の各クラスに分かれて英語レッスンに参加します。レベルによって内容は変動しますが、どのクラスも主に文法、会話、表現方法、単語、発音などを中心に学びます。各クラスのサイズはインストラクター1名につき平均生徒数が8名で、一番大きなクラスでも生徒の最大数は10と決められています。インストラクターや生徒が自然に発言をしながらクラスが進められるので、自然に英語を話し、学ぶことができる環境です。午前中のクラスとは別に、毎週2回(火・木曜)の午後には1時間半の文化交流ワークショップが開催され、各自の文化を紹介したり、勉強したり話し合ったりする時間が設けられています。このワークショップの時間にはクラスは関係なく参加することができるので、他のクラスの参加者と交流する良い機会になります。



サンディエゴ大学の寮での生活

参加者は2人一組の寮部屋に宿泊します。ルームメイトは主催者側で決定され、キャンプ開始前に案内があります。2組の参加者(計4名)で浴室やリビングルームをシェアする仕組みです。

滞在スケジュール

【2週間参加の場合】(例)

到着日：6月28日(日)、7月5日(日)、7月19日(日)、7月26日(日)

出発日：7月12日(日)、7月19日(日)、8月2日(日)、8月9日(日)

【3週間参加の場合】

到着日：6月28日(日)、7月12日(日)、7月19日(日)

出発日：7月19日(日)、8月2日(日)、8月9日(日)

【4週間参加の場合】

到着日：7月5日(日)、7月12日(日)

出発日：8月2日(日)、8月9日(日)

アクティビティの一例：

文化交流ワークショップ：現地学生や他の留学生との交流会。

バルボア・パーク：全米でも有数の大型都市公園。

サンディエゴ動物園：世界有数の規模を誇る大型動物公園

カブリロ国立公園散策：1542年、カブリロがヨーロッパ人として初めて西海岸(サンディエゴ)に上陸した記念の土地。

ラホーヤショアーズやパシフィックビーチなどの海岸線を散策



サッカー留学 (PDLトライアウトツアー)

PDLトライアウトツアーとは、アメリカで5月から7月の約3ヶ月に渡って開催される、プロ選手育成アマチュアサッカーリーグ、『Premier Development League (通称PDL)』の所属クラブへ入団する事を目的とし、各クラブが開催する入団トライアウトへ参加するツアーです。

プログラム概要：

アメリカサッカー4部にあたるプロ選手育成リーグであるPDL所属クラブ、「Ventura County Fusion」への入団をかけ、クラブ主催の入団トライアウトへ参加する。

【実施日】2015年2月26日(木) - 2015年3月2日(月) 計5日間

【対象】23歳以上 男性

【クラブ情報】2006年に設立。カリフォルニア州ベンチュラ市に本拠地を置くPDL名門クラブ「Ventura County Fusion」は、2009年に全米選手権を優勝し、12年準優勝、13年ベスト4、14年ベスト16と強豪チームとして知られています。プレミアリーグのマンチェスター・シティやエヴァートンFCとエキシビジョンマッチを行ったことがあり、チームの実力は国外でも認められています。

PDLとは

PDL (Premier Development League) は、1995年から続くアメリカサッカーリーグの4部にあたるディベロップメントリーグです。こちらは、別名、プロサッカー選手育成リーグと呼ばれる方もされ、アマチュアサッカー界で最高峰の位置づけをされています。このリーグは、NCAAディビジョン1 (アメリカ大学サッカーリーグのトップリーグ) に所属する大学生を中軸に編成され、レベルは非常に高いと言えます。さらにPDLには、23歳以上の選手を起用できる「オーバーエイジ制度」が適用され、8名までなら大学生以上の選手も起用することが可能です。本プログラムで入団を狙う枠はここです。

MLS (メジャーリーグサッカー) で戦力外通告を受けた選手や、けがを理由にプロの世界から契約を解除された選手達が、プレーの場をPDLに移すこともあります。現役大学生と、プロへの道を目指す選手のプレーの場、それがPDLです。



プロへの登竜門、それがPDL

夏の期間にPDLへ参加した選手が、その翌年1月に開催されるMLSドラフト会議 (1部MLS全チームによるドラフト会議) で名前が挙がるという事が多いのもPDLの特徴です。

その証拠に、2011年の1月に開催されたMLSドラフトでは、全指名選手54名のうち、なんと37名もの選手がPDL出身選手でした。

さらにその中でも、ドラフト10巡目までには8名ものPDL出身選手が選出され、これはPDLのレベルの高さ、そしてMLSとの繋がりを証明するのには申し分ない事実です。

2014年時から過去5年間にMLSドラフト会議で指名を受けた総選手数は232名ですが、そのうちPDL出身選手の数は162名にも及び、MLSドラフト会議では約70%の確立でPDL出身の選手が選出される計算になります。

これらの点からも、4部PDLというのはプロ育成という呼ばれ方をされ、プロ選手の登竜門とされているのです。

* 多くの選手が、PDLでの活躍次第でMLS(1部)、NASL(2部)、USL Pro(3部) からオファーを受けています。

トライアウトツアー、こんな方にお勧め (真剣度の高い方限定)

- ・サッカーの実力をアメリカで試したい
- ・アメリカでプロサッカー選手になることを目指している。
- ・アメリカでプレーの場を探している。
- ・ハイレベルな環境でサッカーを楽しみたい。
- ・サッカーを通して実践的英語力の向上にも努めたい。
- ・アメリカサッカー文化を肌で感じたい。



Southwestern College男子サッカー部、地区リーグ優勝

サッカー留学進学先の一つであるSouthwestern College が、2014年度カリフォルニア州内コミュニティカレッジサッカーリーグのPacific Coast ディビジョンにおいて、見事優勝を果たしました。無敗優勝を遂げた2013年とは打って変わって、2014年は10勝9敗4分と苦しい戦いが続いたものの、最終節の勝利によって、それまで首位を走っていたSan Diego City College を逆転し、劇的な幕切れでの優勝となりました。

優勝の望みを残して臨んだ最終節、Southwestern College の相手は、格下のPalomar College でした。この時点で2位につけていたSouthwestern Collegeの優勝の条件は、この試合での勝利と、その時点でトップを走っていたSan Diego City College、さらに同じく2位につけていたMiracosta College の両校が、最終節を引き分け以下で終える事でした。そして、Southwestern Collegeは見事この試合を3-1で勝利し、優勝への絶対条件を一つクリアし、残すは他会場の試合結果となりました。

その他の結果は、San Diego City Collegeが敗け、Miracosta Collegeが引き分けとなり、Southwestern Collegeは、2年連続のPacific Coast ディビジョン優勝を果たし、チームの指揮を務めたトントコーチは、この地区で年間のベストコーチ賞を受賞しました。



アメリカテニスニュース

元全日本チャンピオンが目指す全米 NO.1 佐々野裕美選手が挑む2015年全米選手権大会

佐々野 裕美選手



千葉県出身の佐々野選手は、6歳の時にテニスを始め10歳の時から大会に出場して以来ジュニアテニス界のトップを走り続けました。高校卒業後は豊田自動織機に所属し実業団でプレーしながらツアーを回り、世界ランキングを最高570位まで上げました。

1994年度の第69回全日本テニス選手権では兄の佐々野健一選手とのペアで出場。1991年度同大会優勝のジョン・ハンキー&宮城ナナペアをフルセットで破り、ミックスダブルスのタイトルを手に入れています。

2014年にUSPTR（アメリカプロテニス協会）の免許を取得した佐々野選手は、サンディエゴのバルボアテニスクラブを拠点として活動しています。幼少の2人の息子たちの母でもある佐々野選手は、毎月1回のトーナメント大会出場に向けた週3日の自身の練習に加え、週3日のレッスンで他の選手の指導もするという忙しいスケジュールをこなしています。佐々野選手のハードスケジュールを支えているのは、自分が好きなことを仕事にしたいという強い意識です。そしてこれまで何人もすばらしい人たちにテニスを通じて出会ってきたと語る佐々野選手は、より強くなりたいと考え努力する人たちの手助けとなることを自身の大きな目標と考えています。

「2015年 選手としての目標は全米チャンピオン」

2014年度の活躍により、サンディエゴテニス協会の「年間最優秀女子スポーツマンシップ賞」が授与されることが決まった佐々野選手。2015年の目標は、11月にサンディエゴで開かれる「全米選手権40歳以上の部」で優勝することです。佐々野選手の冬期女子リーグでのダブルスパートナーでバルボアテニスクラブのプロでもあるミミ・ロックス選手は、「裕美のパワフルかつコントロールされたフォアハンドはすばらしい。私は裕美と組んだらどんな相手にも負けない気持ちになれるわ。」と語っています。

2015年には、元全日本チャンピオンが全米チャンピオンとなる瞬間を、ここサンディエゴで見届けることが出来るかもしれません。



サンディエゴ大学野球部ウィンターショーケース

先月末、サンディエゴ大学でプレーを目指す高校生が参加対象のショーケースが開催されました。来年5月に高校卒業予定の選手たちなど約80名が2日間にわたるショーケースでサンディエゴ大学野球部のリッチ・ヒル監督をはじめとする野球部首脳陣にアピールしました。

2014年6月のMLBドラフトで7名の選手がドラフト指名を受けてプロ入りしたサンディエゴ大学野球部には、同じく2014年MLBドラフトで指名を受けながらもプロ入りを拒否し高校や2年制大学からサンディエゴ大学への進学を決めた選手が5名おり、12月下旬に発表された2015年シーズン前予想となる全米大学野球ランキングでは全米34位にランクされています。

なお、サンディエゴ大学以外のカリフォルニア州の大学ではUCLA(同9位)、カリフォルニア・ポリテクニク大(13位)、UCサンタバーバラ校(16位)、州立フラトン校(17位)、スタンフォード大(18位)、UCアーバイン校(39位)がランクされています。サンディエゴ大学野球部の2015年シーズンは2月13日対モアヘッド州立大との試合で幕を開けます。

アメリカ大学野球部マネジメント体験の受入を開始

年中温暖な南カリフォルニア・サンディエゴ市にあるサンディエゴメサ大学で野球部の練習や試合に同行してアメリカの大学野球部がどのように運営されているか大学野球選手たちがどのように野球に取り組んでいるかを現場で体験して学ぶものです。

期間： 2週間から4週間 “1月から4月末まで参加可能。”

滞在先： ホームステイ

【内容】

- 大学野球部の練習メニュー作成
- 広報資料の作成
- 選手のウェイトトレーニングの進捗状況を記録
- 野球部の運営サポート

メサ大学野球部監督 ケビン・ハズレット

メサ大学野球部の監督として、20年以上指導しています。全米各地の4年制大学野球部との繋がりを持ち、例年、2年製大学のメサ大学野球部を卒業した学生選手たちが4年制大学に進学し野球を続けています。2014年も2年生選手全13名が4年制大学野球部に進学しています。

1日のスケジュール（1例）：

平日の主な流れ *公式戦の日程によりスケジュールが変動します。	8:00 ホームステイ先から語学学校へ	9:00 語学学校で英語研修に参加	12:00 語学学校からメサ大学へ移動	14:00 メサ大学野球部にて研修	17:00 練習終了片付け、ミーティング	18:00 大学からホームステイ先に帰宅
------------------------------------	------------------------	----------------------	------------------------	----------------------	-------------------------	-------------------------

次号ニュースレターVol.19のご案内（2月中旬配布予定）

次号は、スポーツ留学特集として、マーセッドカレッジ水球部、ソフトボール部の紹介、そして来月からシーズンが始まるアメリカ大学野球情報をお伝えします。

Y.E.S. ESL International, Inc.



アメリカ、カリフォルニア州サンディエゴに本社を置き、州立大学付属英語学校の運営や大学のホームステイサービスを手掛ける。独自の留学プログラムで多くの留学生をナビゲートする。



留学への第一歩。

アメリカ留学に関する相談はY.E.S.にお問い合わせください。

